

お知らせ

<ガラス教室で使うガラスについて>

6月からガラスの大幅値上げに伴い、9月より、一部実費をいただくことになりました。基本的には今まで通りレッスン料に込みとさせていただきますが、大きなガラスから切り出して使う場合のみ、実費いただきます。よろしくお祈りします。

<スタンドグラスの敬老の日ミラー>

お子様が描いたイラストをそのままお入れすることができる、スタンドグラスのミラーをオーダーメイドと、galashaのキットと両方で販売をはじめました。お子様の描いたイラストでなくても、毛筆の文字やお気に入りイラストなどでもお入れできますよ☆



今月の作品



親子で作れる手作りお皿キットのサンプルを作りました。お好みのガラスを好きな感じで貼っていくだけなので、小さなお子様でも気軽に作っていただけるキットを作りました。早速、作っていただいた方が見えるのですが、とても未就学児と小学生の兄弟とは思えない素敵な仕上がりのお皿が出来上がりましたよ☆



ハロウィンキャンドルホルダーです。ギザギザの感じがハロウィンのイメージにピッタリだと思います♪



涼しげな箸置きができました。夏祭りの金魚すくいのような風船ヨーヨーのような感じがして、気に入っています♪



白い風鈴に加えて、色違いのブルーの風鈴を作りました。

2020年
8月31日(月)
第43号

毎月月末に発行します。日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなどを掲載していきます。

ユニット新聞

ブログやFacebookには、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。
<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック



スタッフコラム

Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのでも、ビシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



galasha スタンドグラス手作りキットが、4月中頃に発売してずっと売れています。やはり、コロナ禍で自宅にいる時間多くなったことではないかと思えます。仕事も生活も、変化しようとしている今、意識的に自分の仕事・生活を変えるのもいいのではないのでしょうか・・・

お家時間で気軽に楽しめる手作りキットも、新しく『親子で楽しむガラスのお皿づくり』を作りました。こちらのキットは小さなお子様でも楽しんでいただけます。また、敬老の日のプレゼント用として、スタンドグラスで作る、『スタンドグラスのミラーキット』も新発売しています!お子様・お孫様が、自分で書いたお爺様・お婆様の似顔絵を彫った1点ものの鏡入りのスタンドグラスキットです。親子で力をあわせた、素敵なプレゼントになると思いますよ。手作りガラスキットの他にも、ガラス作家養成コースも開講していますので、これを機会に、お近くの方はぜひ、お越しくださいね。待ってます!

<galasha>
お家でガラスのお皿
手作りキット

夏祭りにピッタリ♪

- ☆好きな柄のお皿が作れます!
- ☆お家の方と一緒に、小さなおこさまでも安心して作れます!
- ☆お皿は2枚作れます!



Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆

子供からもらったものって捨てづらいですよね。紙の切れ端に描いた落書きでも、これあげるとか言われると直ぐに捨てるのも気が引けます。この間も、散歩の途中で大きなシロツメクサが咲いていたのでお土産として手渡されました。子供自身はそんな小さなお土産なんて直ぐに忘れてしまうと思うのですが、小さなドライフラワーにして飾る事にしました。意外に良い感じです。



各部屋にラジオを置き、直ぐにスイッチオンで家事雑用をするようになり早30余年。ニュースは勿論のこと、身近なリスナーさんからの素早い投稿は参考になることばかり。そして、なんと言っても聴きながら手を止めずに作業できるというのが一番の魅力。そんな中最近、特に心に残った話を紹介したい。それは...『友人との会食や趣味やお稽古事に何となく無く充実した日々を過ごしていた主婦が、皆に惜しまれ大きな花束を抱え定年退職で帰宅した夫に発した一言。今日までお疲れ様、私と離婚して下さい。すると夫が、未だ若い頃、仕事ばかりだった僕に旅行にいつか連れてってと君に言われていたことを今こそ果たそうとチケットを用意したから、その件は旅行から帰ってからしよう」と提案。妻は、今迄の充実した生活が夫の退職で失われることが嫌で離婚したいと思い、夫は退職してやっと妻の願いを叶え、名実ともに肩の荷を下ろせることを喜び...そして、あのダイヤモンドプリンセス号で、いざ出港!』とラジオでは旅の様子には一切触れず、帰路に着いた奥様の心境だけで締め括られていた。それは、「会話が何よりも大切だということが今頃わかった」と。(残念ながら、ご主人は帰らぬ人)このご夫妻に、どんな人生のドラマがあったのか推し量る事はできなくとも、奥様のやるせない思いは誰にでも容易に想像できる。夫婦でも親子であっても擦れ違いでは、何も言わなくても解ってくれるなんていう以心伝心など有り得ない。感謝や謝罪の気持ちは、「有り難う」「ごめんさい」と常に言葉に表さなければならぬし、況してや仕事上の関係なら尚更。『情けは人の為ならず』の如く、人を思いやる気持ちと、それを表す対話は、結局自分に返ってくるものだとはつくづく思う。コロナ禍で不安な今、仕事も家庭も各々が、身近な関わりから見直しなさい!! というメッセージだったような気がする。Oh!ラジオよ...

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フュージング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。また、現在6歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば...ご指導ください。



先日、息子と父と山に遊びに行きました。今年の夏は、コロナの影響でほとんど遊びに連れていけないので、久しぶりの遠出です。大きな滑り台をしたり、動物を見たり、山の中をラジコンをしながら散策したり、川遊びをしたり...思いっきり遊びました。もう、山の近くの田んぼでは稲刈りがあつたり、山には栗が落ちていましたよ☆こんなに毎日暑いのに、確実に秋は近づいているんですね。もう明日からは9月。ハロウィングッズやハロウィングッズのキットを作ろうと考えています。なかなかキットがハロウィンキットが思い浮かばなくて、今苦戦していますが...なにか、作って見たいものがあつたら、リクエストくださいね☆